



2026年3月12日

各位

会社名 G - F A C T O R Y 株式会社
代表者名 代表取締役社長 片平 雅之
(コード: 3474 東証グロース)
問合せ先 専務取締役管理本部長 田口 由香子
(TEL. 03-5325-6868)

上場維持基準（流通株式比率）の適合に向けた計画（改善期間入り）について

当社は、2025年12月期において、株式会社東京証券取引所（以下「東証」と言います。）の定める東証グロース市場の上場維持基準を充たしていなかったことから、下記のとおり、上場維持基準（流通株式比率）への適合に向けた計画についてお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況、計画期間及び改善期間

当社の2025年12月31日時点におけるグロース市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており、流通株式比率については基準を充たしておりません。当社は、今回不適合となった流通株式比率を充たすために、各種取組みを進めてまいります。

なお、流通株式比率について、2026年12月31日までの改善期間内に適合していることが確認できなかった場合には、東証より監理銘柄（確認中）に指定されます。その後、当社が提出する2026年12月31日時点の株式等の分布状況に基づく東証の審査の結果、流通株式比率に適合している状況が確認されなかった場合には、整理銘柄に指定され、当社株式は2027年7月1日に上場廃止となります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (百万円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 2025年12月末時点	10,437	17,010	1,093	24.8
上場維持基準	150	1,000	500	25.0
適合状況	適合	適合	適合	不適合
計画期間（改善期間）	—	—	—	2026年12月末

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組み

流通株式比率が基準である 25.0%を下回っている主な要因としましては、創業者であり代表取締役社長である片平雅之及びその他役員、並びに片平雅之が 100%の株式を保有する会社（以下、役員等という）が持株比率 70%超の株式を保有していることにあります。

当社は将来の成長及び事業拡大に向けた積極的な投資を行う過程にあり、経営安定化のため、経営陣が一定の割合を保有する必要があると考えております。したがって、会社の成長及び事業拡大を推進するとともに、上場維持基準を充たすために流通株式比率の向上を図ってまいります。

具体的な施策につきましては、役員等が保有する株式の売却を前提としております。今後、計画期間の 2026 年 12 月末を最終期日として取り組んでまいります。そのために、役員等が株式を売却しやすい環境づくりが必要と認識しております。

この点、2024 年 12 月期は、株主への日頃の感謝、株主及び投資家が当社事業への理解をより一層深めていただくこと、当社株式への投資魅力を高めることを目的として、株主優待制度を再開し、2025 年 12 月期以降も継続しております。

また、2025 年 12 月期は、株主還元の拡充施策として、配当を実施します。具体的には、当社が運営する「名代 宇奈とと」は、2025 年 12 月 7 日に創業 25 周年を迎え、これまでご支援いただきました株主の皆様への感謝の意を表明するため、記念配当を 5 円として、1 株当たりの配当金を 5 円とすることといたしました。

2026 年 12 月期以降の配当実施の可能性及びその実施時期等については未定であります。各事業年度の業績を勘案しながら株主への利益還元を検討していく方針であります。

なお、役員等による具体的な株式の売却時期や手法等については、引き続き検討している段階であります。株価への影響を勘案した上で、開示すべき事項を決定した際には速やかにお知らせいたします。

以上